

## 20 歳 未 満 の 死 因 順位別死因及び死亡率・割合（平成22年）

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
0歳	愛知県	先天奇形、変形及び染色体異常 67 (95.9) <43.8>	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 23 (32.9) <15.0>	不慮の事故 8 (11.4) <5.2>	心疾患 6 (8.6) <3.9>	胎児及び新生児の出血性障害等 5 (7.2) <3.3>
	全国	先天奇形、変形及び染色体異常 916 (85.5) <37.4>	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 341 (31.8) <13.9>	乳幼児突然死症候群 140 (13.1) <5.7>	不慮の事故 113 (10.5) <4.6>	胎児及び新生児の出血性障害等 85 (7.9) <3.5>
1～4歳	愛知県	不慮の事故 14 (5.1) <25.5>	先天奇形及び染色体異常 13 (4.7) <23.6>	腸管感染症 4 (1.4) <7.3>	敗血症 乳幼児突然死症候群 2 (0.7) <3.6>	/
	全国	先天奇形及び染色体異常 162 (3.8) <17.4>	不慮の事故 151 (3.6) <16.2>	悪性新生物 86 (2.0) <9.2>	肺炎 71 (1.7) <7.6>	心疾患 57 (1.4) <6.1>
5～9歳	愛知県	悪性新生物 9 (2.5) <26.5>	不慮の事故 6 (1.7) <17.6>	先天奇形及び染色体異常 3 (0.8) <8.8>	腸管感染症 2 (0.6) <5.9>	貧血 脳血管疾患 肝疾患 筋骨格系・結合組織の疾患 他殺 1 (0.3) <2.9>
	全国	不慮の事故 125 (2.3) <27.8>	悪性新生物 107 (1.9) <23.8>	先天奇形及び染色体異常 心疾患 26 (0.5) <5.8>	/	その他の新生物 24 (0.4) <5.3>
10～14歳	愛知県	不慮の事故 11 (3.0) <24.4>	悪性新生物 9 (2.5) <20.0>	心疾患 5 (1.4) <11.1>	自殺 4 (1.1) <8.9>	先天奇形及び染色体異常 3 (0.8) <6.7>
	全国	不慮の事故 121 (2.1) <21.9>	悪性新生物 116 (2.0) <21.0>	自殺 63 (1.1) <11.4>	心疾患 42 (0.7) <7.6>	先天奇形及び染色体異常 23 (0.4) <4.2>
15～19歳	愛知県	不慮の事故 34 (9.4) <39.1>	自殺 25 (6.9) <28.7>	悪性新生物 10 (2.8) <11.5>	心疾患 4 (1.1) <4.6>	脳血管疾患 先天奇形及び染色体異常 他殺 1 (0.3) <1.1>
	全国	自殺 451 (7.5) <31.7>	不慮の事故 424 (7.0) <29.8>	悪性新生物 150 (2.5) <10.5>	心疾患 62 (1.0) <4.4>	先天奇形及び染色体異常 30 (0.5) <2.1>

注 1) 死因順位の選び方については、人口動態統計で使用されている「死因順位に用いる分類項目」及び「乳児死因順位に用いる分類項目」を使用した。

2) ( )は各年齢階級人口10万対の率、ただし0歳は出生10万対の率

3) < >は百分率（それぞれの年齢階級死亡数を100とした場合の割合）

4) 愛知県は名古屋市、中核市を含む。

5) 数値は、人口動態統計(平成21年)